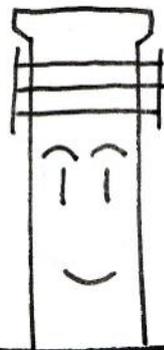


てつび

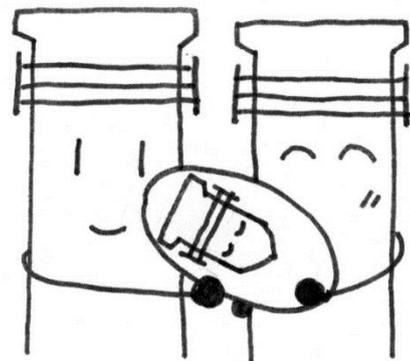
2023
春夏号



発行：NPO法人野沢3丁目遊び場づくりの会

＼ おいでよ！ いこうよ！ テットーひろば ／

赤ちゃんといっしょに、遊びに来ませんか？



「おでかけひろば」として運営している、のぞわテットーひろば。室内スペースにあるおもちゃで遊んだり、ハイハイしまわったり、ママやパパはコーヒーでほっとひと息ついたり。実は、外遊びの場だけじゃないんです。

テットーひろばのココがオススメ！

① 「ベビーマッサージ」やってます！



毎月第2金曜日と第4火曜日の10時半から「ベビーマッサージ」を行っています。きもちのいい風が通る明るい室内で、赤ちゃんとの優しいふれあいの時間を過ごせます。

毎回、「初めて来ました！」という方も少なくありません。事前申し込みが必要なので、詳しくはHPをご覧ください。

② 地域子育て支援コーディネーターに相談できる！



「離乳食どうしたらいいの？」「保育園ってどうやって入れるの？」など子育ての悩み・困りごとは尽きないですね。第4火曜日開催の「ベビーマッサージ」にあわせて、世田谷区から委託されている「子育て支援コーディネーター」が来園し、地域の情報提供や相談の機会をつくっています。

③ 「みどりのやね」で遊べる！過ごせる！



ひろば中央にある「みどりのやね」では、おもちゃや絵本を揃え、子どもを自由に遊ばせながらママ・パパもゆっくり過ごせます。絵本は貸出もでき、毎週土曜日には読み聞かせボランティアも常駐しています。来園者向けにコーヒー・紅茶の飲み物、ランチやスイーツの販売もあります。

(※ランチ・スイーツの販売は不定期開催です)

④ 事前予約ナシ！いつでも気軽に行ける！



テットーひろばは、日曜日・木曜日を除く週5日開園しているおでかけひろばです。開園日はプレーリーダーと日替わりのお当番スタッフが常駐しています。

事前予約や登録は一切ナシ！いつでも気軽に行き遊ぶことができます。土曜日や祝日は、パパ連れや家族連れも多いですよ♪

【コラム】「何歳から外遊びできるの？」という赤ちゃんママの質問に…

▶テットーてつび 2021 春号より一部再掲

僕は「赤ちゃんから外遊びできますよ」と答えています。水や泥にまみれて遊ぶことだけが外遊びではないと思うからです。赤ちゃんは、生まれた瞬間からいろんな感覚を研ぎ澄ませながら過ごしています。多彩な自然の色、風の流れ、草木のにおい、水や土の感触などさまざまな刺激を受けることで、豊かな成長につながっていきます。テットーひろばに遊びに来る赤ちゃんママからは、「30分過ごすだけで、お昼寝の寝つきが良くなるんです」と聞きます。お兄ちゃんお姉ちゃんの遊びを見るだけでも、赤ちゃんにとっては大きくて豊かな刺激ですね。「土のひろば」に面するウッドデッキでは、時々、赤ちゃん親子の輪が広がっています。子どもだけでなく親同士もつながり、リフレッシュできるのも外遊びの魅力です。(プレーリーダー・いえもん)



これって知ってる？

テットーひろばのお当番スタッフ

のぞわテットーひろばには、「お当番スタッフ」と呼ばれる日替わりのスタッフが常駐しています。週5日の開園日には、常勤プレーリーダーとの2人体制で、遊びに来る親子を迎えています。

どんなスタッフがいのの？

幼稚園児や小学生のママ・パパや子育てがひと段落した方、または学生など、性別や世代はさまざま。総勢20名の方が登録しています。(2023年8月現在)

その日のスタッフ体制は、来園者受付の掲示板に顔写真を貼ってお知らせしているほか、室内スペースの「お当番紹介コーナー」で1ヶ月のお当番カレンダーを掲示しています。

私たちが、
お当番スタッフです！



Pick Up! お当番スタッフ

今回は、3名のお当番スタッフに「なぜお当番スタッフとして関わろうと思ったのか」「どんな思いで関わっているのか」などについてお尋ねしました！



渡辺景子さん
(3年目)

テットーひろばとの出会いは8年前、息子が1歳半のときでした。インターネットで見つけてふらりと立ち寄りしました。息子は泥んこになって遊んで、私はほっと一息つけるテットーは、私たちのお気に入りになりました。そして、40分歩いてテットーに行くことが、私たちの新しい日常になりました。息子が大きくなるにしたがって、だんだんと行く頻度は減りましたが、いつでもそこに行けば見知った顔があり、私たち親子にとって、テットーは「ホーム」でした。

息子が小学校に入った頃、「お当番をやってみない？」とお声掛けいただき、二つ返事でお受けしました。テットーの存在に私たち親子は随分と救われてきたので、今度は私が新しいママ達のお手伝いをして、少しでも恩返しができるか、と思いました。テットーとまた深く関わることが純粋に嬉しくもありました。

お当番を始めて2年、試行錯誤しながらも楽しくやっています。来園者の方が「息子が『今日はテットーで景子さんに会えたことが一番嬉しかった』と言って寝たんです」と言うときは、涙が出るほど嬉しかったです。私自身、子育ての真っ最中、気の利いたアドバイスはできないかもしれませんが、来園されたママたちと気持ちを共有したり、子どもたちと自然遊びを楽しんだりして、少しでも多くの人に「テットーに来て良かった」と思ってもらえたら…と思います。

テットーは都会にありながら、自然の中で思う存分遊べる場所です。初春にはメジロが梅の花をついばみ、春には蛙が卵を産み、秋にはたわわに柿が実り、冬には大きな霜柱ができます。五感で四季を感じることができる、泥んこだけど美しく豊かな場所。テットーがみんなの「ホーム」「心のふるさと」であり続けられるように、微力ながらお手伝いしたいと思っています。



塚本重美さん
(約15年目)

テットーひろばは設立以前から地域で子育てををしていく活動をしていたので、その延長線として、テットーひろばの立ち上げから関わってきました。子どもとふれあったり、子育てをしている親世代の人たちとも交流したりお手伝いしたかったです。自然が残っている環境の中で、いろいろな世代の人と共感できることたくさん作りたいと思ってお当番に入ることにしました。赤ちゃんからは癒し、小さな子どもたちからは励ましをもらって、こちらもしっかり向き合えないと、思っています。子育てを楽しんでいる親も、子育てに疲れてしまっている親も実家に帰ってきたようにホッとして欲しいです。

テットーひろばの魅力は「都会の中の小さな自然がまだあるところ(動物や植物の育ちを身近に見ていられる)」「自分のやりたいことが周りの人と関わりながら実現していけるところ」「同世代だけでなく、赤ちゃんからシニアまで異年齢の人たちと多く深く関わるところ」だと思います。こんなに素晴らしいところなので、子育て中の親子だけでなく子育て終わった世代の方もフラッといらしていただき、素敵な室内外で子どもたちと遊んだり、お茶したりしてのんびりすごして欲しいです。



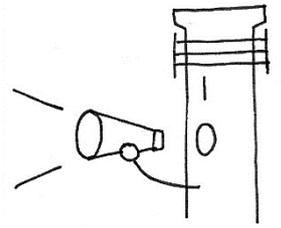
渡邊篤志さん
(1年目)

以前からテットーひろばで子どもがお世話になっていて、おやじ部で、男親同士で語り合っている際に声をかけていただきました。テットーひろばを通じて子育てに対していろいろなことが吸収できるかもしれないと思いお当番に入りました。来園する子どものお世話を通して自分の子育てのヒントになるのではないかと。子どもと一緒に来る時に顔なじみの方と仲良くなれるのではないかと。自分がアプローチしたことで将来に子どもたちの可能性が広がったら嬉しいなあという思いで関わっています。

テットーひろばの魅力は、裏で泥遊びができて、かつ色んな人の目が行き届いているところだと思います。他にも絵本や、手を動かす遊び道具や、化学などの知的なイベントがありとても魅力的に思います。田舎の実家に帰って子育てをしていると、道具の豊富さの違いにそれを痛感します。子どもを泥遊びで楽しませたい方、年齢の違う子とも交流してほしいと思っている方、子育てをしていてしつけの度合いはどれくらいが良いのだろうと思っている方、ずっと1対1でお世話してちょっと疲れたなあと思っている親御さん、パワーが有り余っているお子さんを抱えている方に来てほしいと思います。



テットーレポート



★「みどりのやね」のフローリング改修工事をしました！

8月6日(日)～17日(木)まで、今年の特ットーひろばは少し長めの夏休みをいただき、「室内スペース」と呼んでいる「みどりのやね」のフローリング改修工事を行いました。これまでは、フローリング床面がたわんできたり剥がれてきたりして、ガムテープで補修するという哀れな姿になっていました。

それが、なんということでしょう～！ 白みのかかった明るいフローリングになり、外からの光が反射して、室内をより明るくしてくれています。

今回の改修工事では、昨夏に実施した「のぞわテットーひろば はたちのバースデーネーション」でご支援いただいた寄付金を使わせていただきました。

改めて、ご支援いただいた皆さま、本当にありがとうございました！！

右の画像が白黒でよく分からないという方は、ぜひ遊びに来て、この目で見てください(笑)



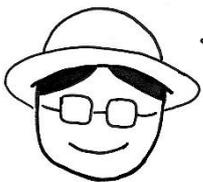
★今年もプール&ウォータースライダー稼働中！

今年は連日の猛暑。外に出るだけで大変な気候ですが、テットーひろばでは、今年もプール&ウォータースライダーを設置し、子どもたちの賑やかな声が響きわたっています。

入口側には、乳幼児向けプールを設置しています。これまではビニールプールを使っていたのですが、すぐに穴が開いてしまい、1年～1年半くらいしか持たない状況が続いていたので、気になっていたポールタイプのもので選んでみました。ちょっと高さがあるため、子どもがプールの出入りをするときは、大人の方が手を貸してあげられると良いかもしれません。



土のひろば(裏庭)には、毎年恒例のウォータースライダーが常設されています。幼児から小学生の子どもたちに大人気で、順番待ちの列を成すことも。気候と相談しながら、9月末頃まで稼働しています。そして、子どもたちの豊かな水遊びのために、「テットー水基金」へのカンパにご協力をお願いします。



プレーリーダーのひとりごと

*プレーリーダー：いえもん

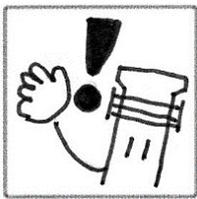
テットーひろば開園日にほぼ必ずいる常勤スタッフ6年目。子どもの遊びを見守り、時には一緒に遊び、子どもが自由に遊べる環境づくりをしています。今年の夏はとにかく水に濡れないとやっていけない毎日(笑)。

■ケンカは善いこと？ 悪いこと？

「ケンカはダメ！ と伝えられるようにしたいです」。テットーひろばで定期的にボランティア活動している大学生から、こんな振り返りがありました。この日、複数の小学生がすべり台で遊ぶ中で、「嫌だと言ったのに友達に押された」という理由で言い合いになるケンカがありました。もしかしたら、遊びが盛り上がり楽しくなる中で、「押したほうがもっと楽しくなるかも」と思ったのかもしれませんが、そのうち、「嫌だ」と言った子どもがその場を離れていきましたが、その一部始終を見ていた大学生はちょっと残念そうな表情で、のちにこの言葉を共有してくれました。

それに対して僕は、「ケンカを通して、感情で物事を伝えあうことで、お互いの理解につながるんじゃないかな？」と返しました。子どもの遊びは「善悪」や「正誤」ではなく、「快・不快」で成り立つものです。だから、誰かが「やりたい」と思った遊びが、誰かの「やりたくない」を誘うこともあり、その時に「〇〇くんがやりたくないならこうしよう！」と別の遊びになることもあります。「ケンカはダメ！ 仲良く遊びなさい」と大人は言ってしまうがちですが、そこをグッと我慢して見守っていると、意外と子ども同士で解決しようと努力していて、気が付いたら何事もなかったかのように楽しく遊んでいます。これもまた子どもの成長の瞬間です。感情が揺れ動く遊びの世界だからこそ、「嬉しい」「楽しい」「悲しい」「悔しい」という気持ちを自由に表現できることを大切にしたいですね。





“ささえの手” 募集中！

のざわテットーひろばの運営は、子育て真最中あるいは子育てがひと段落した地域の大人たちの思いと力によって成り立っています。ぜひ、私たちといっしょに地域の遊び場をつくりませんか？



■ささえ手会員（運営会員）でささえる！

イベントの企画からひろば全体の運営など、さまざまなことを毎月のミーティングで話し合います。時には、自分の「やってみたい!」と思う企画をみんなで話し合いながら、カタチにすることができます。テットーひろばのミーティング・総会での議決権があります。

★年会費：1口1000円（1口から）

■気持ちささえ手会員（賛助会員）でささえる！

のざわテットーひろばの運営を資金面から支えます。

★年会費：1口1000円（2口から）

*年2回開催する会員限定の交流会や、子育て支援講座などのイベントに会員価格で参加できるなどの特典もあります！登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

詳しくはこちら！



のざわテットーひろばってなあに？

「地域みんなで子育てしよう!」「子どもたちにもっと自由な遊び場を!」という地域住民の思いで開放された私有地を利用した、地域の遊び場です。子どもたちの「やってみたい!」と思う遊びが自由にできます。

敷地の中央には「みどりのやね」と呼ばれる小さな家があり、おもちゃや絵本、ベビーベッドがあるので、赤ちゃん連れのママ&パパでも安心。乳幼児を中心とした異年齢の子どもが「遊び」を通して関わりあい、いきいきと育ちゆく姿を、親だけでない多世代の大人が見守っています。

★開園日には、プレーリーダーがいます！



いえもん

プレーリーダーは開園日にいつもいる人、“テットーの顔”です。子どもが「やってみたい!」と思う遊びを見守り、遊びの素材・道具の準備や手入れ、遊具の安全管理など、遊びの環境づくりを中心にしています。何か分からないことがあったら、プレーリーダーのいえもんにお気軽に声をかけてくださいね♪

★テットーひろばの日常やイベント情報を、各種WEB媒体で発信中！

「初めてのテットーひろば、なんとなく入りづらいなあ…」という方は、まずイベントに参加してみてください。

イベント情報は、ホームページやFacebook、Instagramなどの各種SNSでも定期的に発信しています！イベント報告や日常のようすなどは、ブログ「テットーひろば de のほほん」を見てね！



のざわテットーひろば

〈運営：NPO 法人野沢3丁目遊び場づくりの会〉

〒154-0003 東京都世田谷区野沢 3-14-22
TEL 03-3418-9950 MAIL info@tettohiroba.org
WEB https://tettohiroba.org
時間 10:00～17:00（11月～1月は16:00まで）
休み 毎週日曜日・木曜日、お盆時期、年末年始

アクセス：東急東横線「学芸大学駅」から徒歩12分
東急バス「野沢三丁目」「野沢交番前」「下馬六丁目」、小田急バス「駒沢陸橋」から徒歩5分

